

紀の水



和歌山市管工事業協同組合



和歌浦雜賀崎の番所庭園と双子島(和歌山市)

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail:wakayama@w-kankoji.com

和歌浦雜賀崎の番所庭園と双子島 (和歌山市)

昔、紀州藩の海岸十数カ所に海の防備見張り番所が有りましたが、ここはその中でも和歌山城に最も近い番所として重要な所でした。

番所庭園は、「和歌山市万葉めぐりコース」で万葉びとの足跡を訪ねる海洋眺望絶佳の景勝地です。古来魚釣りの名所としても名高い所です。

番所の鼻の先に浮かぶのが「男島、女島、双子島」です。近くの観光灯台からもよく見え、夕日の時間がとても美しい。

- 目 次 -

第64回通常総会を開催	1
総会のご挨拶	1
第64回通常総会議事録	4
役員会報告	5
組合の動き	8
青年部の動き	10
雑学の泉	12
会社訪問	13
趣味のコーナー	14
編集後記	15

第64回 通常総会 開催

平成22年5月27日(木) ホテルアバローム紀の国



総会のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

理事長 小向俊和

(株式会社 小向商会)

組合員の皆様には、ご多忙の中第64回通常総会にご出席を賜わりまして、誠にありがとうございました。

この一年間を振り返ってみると、昨年の総選挙を受けて、永年続いた自民党中央の政権から民主党中心の政権へと、国民の期待と不安の中、政権交代が実現しました。

政権交代後、約9ヶ月が経過していますが、混迷を極めています。政権のトップの「政治とカネの問題」「普天間基地移設問題」による日米同盟のゆらぎ、口蹄疫問題への対応の遅れ等々、いずれにとりましても迷走に迷走を重ねています。

予算配分にあたっては「コンクリートから人へ」に象徴されています様に、バラマキ的な予算配分が目立ち、将来に渡って日本の国が大丈夫なのかと、考えさせられてしまいます。コンクリートが、人の生活、生命と財産を守る場合もあります。

公共工事をはじめとして、建設投資の大巾な減少は、当業界はもちろんのこと、日本経済にも大きな影響をもたらすものと懸念されます。水道法改正前の平成7年のピーク時には、151社を数えた組合員の数も約1/3以上減少し、建設業関連産業全体の流れとはいえ、誠に厳しさを感じさせます。このきびしい環境を乗り切ってこそ、必ず「生き残ってよかった」と思える時代が来るものと思っています。

本通常総会が、実りある総会として終了できることを祈念し、開会のあいさつとさせて頂きます。

● 通常総会開催 ●



去る5月27日(木)ホテルアバローム紀の国において、第64回通常総会が開催されました。当日は、ご多忙にもかかわらず組合員定数98社中64社（内委任状出席17社含む）のご出席を頂きました。

総会は中谷晃也副理事長〔東和冷機株〕の司会で定刻に始まり、小向俊和理事長〔株小向商会〕の挨拶（別記記載）の後、司会者より和歌山市長を始め頂いた祝電の披露がなされました。議事に際し、議長に西岡廣秋副理事長〔有西岡水道店〕が選出され就任、議事進行にあたりました。

総会の議案審議は、濱本黎二理事より各議案の提案説明で、議場に譲った結果、全議案が原案どおり可決・承認されました。（総会の議事録は後のページに掲載）

全部の議案の審議を終えて、第64回通常総会は無事終了致しました。

第64回通常総会次第	
一、閉会	一、開会
一、議事長挨拶	一、祝電披露
一、議長選出	一、出席者数確認
一、議事進行	一、決算・剰余金処分の件
一、決算報告の件	一、平成21年度事業報告の件
一、決算報告の件	一、平成22年度事業計画の件
一、決算報告の件	一、平成22年度組合の積入と残高の最終引当額を定める件

■ □ 懇親会開催 □ ■

通常総会の終了後、ホテルアバローム紀の国にて、ご来賓、組合員、事務局を交えて懇親会が開催されました。

寺本敏彦理事〔鍛治寅鉄工所水道部〕の司会で懇親会が始まり、小向理事長の挨拶、ご来賓各位の紹介の後、水道局経営管理部部長 山崎 隆弘氏と組合顧問の市議会議員和田秀教先生からご挨拶を戴きました。



来賓のご挨拶
山崎隆弘様(左) 和田秀教様(右)

ご出席戴いた来賓の方々のお名前

和歌山市水道局

経営管理部部長	山崎 隆 弘 様
工務部給水課課長	福 田 幸 二 様
和歌山市議会議員	和 田 秀 教 様
相談役 (株)大昌商会会長	山 本 昌 彦 様



永年勤続表彰式

宇治田芳弘青年部会長〔ウジタ設備工業(株)〕の音頭による乾杯の後、永年勤続表彰式が開催、平成22年度の被表彰者4名の紹介の後、本日出席の受賞者に小向理事長より永年勤続の功がたたえられ、表彰状と記念品が贈呈されました。続いて新規加入組合員として、(株)中澤工業様が紹介され、壇上で代表取締役 中澤伸悟氏が友人の組合員とともにご挨拶をされ、懇親会は和気藹々とした雰囲気の中で進行しました。

最後に、湯川幸司理事〔湯川水道工業所〕の音頭で全員での万歳三唱の後、濱本事務局長の閉会の挨拶を以って懇親会の幕を閉じました。

平成22年度 永年勤続被表彰者

市場 富夫	(カネイ設備工業(株))
川嶋 純 司	(株)小向商会
九鬼 正	(東和冷機(株))
小早川 雄 大	(東和冷機(株))



新規加入組合員のご挨拶

第64回 通常総会議事録

1. 開催日時及び場所

平成22年5月27日(木) 午後4時
ホテルアバローム紀の国

1. 理事・監事の定数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

理事定数10名中 出席理事10名
監事定数2名中 出席監事2名

1. 組合員数及び出席者数並びにその出席方法

組合員数98名中 本人出席47名
書面委任17名

1. 議長の氏名 西岡廣秋

1. 議長選任の経過

定刻午後4時、中谷見也副理事長が司会者となり第64回通常総会の開会を宣す。小向理事長の挨拶後、祝電の披露がなされ、司会者より出席組合員に議長選任を諮る。満場一致で司会者一任となり、(有)西岡水道店 代表取締役 西岡廣秋氏を指名し、議長就任に至る。議長より就任挨拶後、定款第41条に基づく定足数確認による総会の成立を宣し、直ちに議案審議にはいる。

1. 議案審議の経過・要領及び議案別の議決の結果

第1号議案 平成21年度事業報告並びに決算・剩余金処分案承認の件

議長より、濱本理事に提案説明を求め。濱本理事より第1号議案の提案と詳細説明を議案書に基づき平成21年度事業報告及び決算内容を事業報告書、損益計算書、貸借対照表、財産目録等により各自報告、詳細説明後、統いて剩余金処分案の説明がある。

次いで、鉄羽監事、中山監事両名を代表

して中山監事より

1. 監査の方法について、会計に関する帳簿、書類を閲覧し計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、現物照合及び理事からの報告の聴取その他相当な方法を用いて調査した旨の報告。

2. 監査結果の意見として(1)財産目録、貸借対照表、損益計算書は法令及び定款に従い、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において、適正に表示しているものと認める。(2)剩余金処分案は法令及び定款に適合しているものと認める旨の報告。

議長より第1号議案を議場に諮ったところ、他に質問意見もなく議長より採決を求めたところ、原案どおり満場一致で可決される。

第2号議案 平成22年度事業計画案並びに予算案承認の件

議長より、濱本理事に提案説明を求め、濱本理事より第2号議案の提案があり、議案書に基づき平成22年度事業計画案並びに平成22年度予算案の提案説明がある。詳細説明後、議長より第2号議案を議場に諮り、原案通り満場一致で、可決される。

第3号議案 平成22年度組合の借入金残高の最高限度額を定める件

議長より、濱本理事に提案説明を求め、濱本理事より提案説明後、議長より第3号議案を議場に諮り、満場一致で原案通り前年同様1億円の承認を得、可決される。

審議後他に意見もなく議長は議案審議の終了を宣し第64回通常総会の閉会を告げた。

時に、午後4時50分であった。

役員会報告

3月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成22年3月9日(水) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事10名、監事2名
- 1. 出席役員 理事10名、監事2名

議事の大要是次のとおり

第1号議案 平成21年度の決算予想と次年度予算に関連しての諸問題について

議長の命により事務局長から、当期決算予想のみとおしについて説明があり、次年度はきびしい状況が予想されることから、緊縮予算とならざるを得ないことが報告され、全員異議なく了承した。

第2号議案 平成22年度事業計画(案)について

議長の命により事務局長から、前年度と同様としたい旨、提案があり、全員賛成にて可決。

第3号議案 第64回通常総会の記念品について

議長の命により事務局長から、通常総会の記念品について、前年と同様としたい旨提案、全員賛成にて可決。

第4号議案 平成22年度、上工水給配水管修繕及び改善工事、量水器検定満期取替工事について

議長の命により事務局長から、平成22年度標記工事について、共同受注委員会および企画調整委員会で検討された案に基づき、別紙資料により提案説明したところ、全員異議なく賛成にて可決。

第5号議案 平成22年度諸会議等主要日程について

議長の命により事務局長から、別紙により、役員会、第65回通常総会等の日程について提案、原案どおり全員賛成にて可決。

第6号議案 AED(自動体外式除細動器)の設置について

議長の命により事務局長から、先般の青年部主催によるAED講習会開催されたことをふまえ、組合本部への設置を提案、別紙資料による説明の後、賛否を求めたところ、全員設置に賛成可決。

報告議題 事務局長より下記の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 各種講習会日程について

- 建設災害防止協会（4月～7月）
- 労働基準協会（4月～5月）
- 2. 平成22年度　浄化槽設備士試験、浄化槽設備士講習会について
- 3. 貯水槽清掃作業監督者・排水管清掃作業監督者に係る講習会について
- 4. 平成22年度　1、2級土木施工管理技術検定試験について
- 5. 平成22年度　配水管工技能講習会について
- 6. 全管連福祉共済制度の新規募集について
- 7. 工事用デジタルカメラキャンペーンについて

4月度 定例役員会

- | | |
|---------|-----------------------|
| 1. 開催日時 | 平成22年4月13日火 午後5時30分より |
| 1. 開催場所 | 役員会議室 |
| 1. 役員定数 | 理事10名、監事2名 |
| 1. 出席役員 | 理事8名、監事2名 |

議事の大要是次のとおり

第1号議案 平成22年度上工水給配水管修繕及び改善業務委託工事・量水器検定満期取替業務委託工事の契約承認について

議長の命により事務局長から、標記2件の工事契約について別紙により説明、承認を求めたところ、提案どおり全員賛成にて可決。

第2号議案 平成22年度上工水給配水管修繕及び改善業務委託工事・量水器検定満期取替工事における理事の関係会社の参加について

それぞれ当該理事を除いて、承認を求めたところ、全員異議なく承認される。

第3号議案 和歌山市水道局メーター検針票への広告掲載について

議長の命により事務局長から、「宅内の水まわり修繕リフォーム斡旋事業」の検針票への広告掲載について、別紙により、掲載料1回に付、210,000円、計2回で、420,000円で掲載したい旨提案、全員賛成にて可決。

第4号議案 応急給水栓の購入について

議長の命により事務局長から、別紙見積表により、和歌山市との間で締結している「災害発生時における水道施設の応急復旧の応援に関する協定書」をより有効なものにするため、消火栓に直結できる「応急給水栓」を今回2機購入して組合に備えておきたい旨提案、全員賛成にて可決。

報告議題

事務局長より下記の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 平成22年度 1、2級管工事施工管理技術検定試験について
2. 産業廃棄物収集運搬課程の講習会（新規・更新）の開催について
3. AED（自動体外式除細動器）設置について

5月度 定例役員会

- | | |
|---------|-------------------------|
| 1. 開催日時 | 平成22年5月11日(火) 午後5時30分より |
| 1. 開催場所 | 役員会議室 |
| 1. 役員定数 | 理事10名、監事2名 |
| 1. 出席役員 | 理事10名、監事2名 |

議事の大要は次のとおり

第1号議案 第64回通常総会提案議題について

議長の命により事務局長より、第64回通常総会提案議題について、以下の項目ごとに別紙により提案承認を求めたところ、原案どおり、全員賛成にて可決。

1. 平成21年度事業報告並びに決算・剩余金処分(案)承認の件
2. 平成22年度事業計画(案)並びに予算(案)承認の件
3. 平成22年度組合の借入金の最高限度額を定める件

第2号議案 平成22年度 組合員企業従業員の永年勤続被表彰者の決定について

議長の命により事務局から、永年勤続者表彰規定に基づき、組合員企業から、推せんのあった、平成22年度の永年勤続被表彰者について、別紙により提案、承認を求めたところ、全員異議なく承認にて可決。

第3号議案 第64回通常総会における役割分担について

議長の命により事務局長から、別紙により役割分担を提案、承認を求めたところ、全員異議なく賛成にて可決。

報告議題

事務局長より下記の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

- 平成22年度 建設経理士及び経理事務士の資格取得のご案内
2. 公共事業労務費調査結果について
 3. 石綿作業主任者技能講習について
 4. 各種出張特別試験（近畿安全衛生技術センター）の開催について

組合の動き

共同受注事業、メンテナンス業務斡旋事業参加者説明会開催

共同受注事業である「上工水給配水管修繕及び改善業務委託」「量水器検定満期取替業務委託」斡旋事業としての「メンテナンス業務斡旋事業」の参加希望者への説明会が「メンテナンス業務斡旋事業」を皮切りに、それぞれ開催されました。これらの組合事業の説明会は、毎年3月1日から3月25日〆切までに各事業に参加希望者は参加希望申込み書を提出、参加規定等の説明を受け参加要件を満たしていれば同意書を提出し事業に参加出来るものです。共同受注事業は毎年、斡旋事業は2年に1度参加申込が必要です。

各事業の主な参加資格要件は以下の通りです。

* 上工水給配水管修繕及び改善業務委託

組合加入後1年以上の在籍実績がありかつ対象工事について既参加業者で研修を受けかつ人員体制、必要な車輌・機材・技術力等を評価し、対応可能な施工力があると認められ、かつ下記条件を満たした者に対し、理事会の承認を得て参加を承認するものとする。

1. 給水装置工事主任技術者を現場に常駐できること。



事業説明会



2. 産業廃棄物収集運搬業（和歌山市）の許可を受けていること。
3. 第三者損害賠償責任保険に加入していること。
4. 職長・安全衛生・リスクアセスメント教育終了者1名を現場に配置すること。
5. 現場4人体制（ガードマン除く）（自社技術者2名以上）を配置できること。
※指定のヘルメット・名札・腕章・反射ベストを着用すること。
6. 工事に必要な車輌・機材が整っていること。

* 量水器検定満期取替業務委託

1. 給水装置工事主任技術者を現場に配置出来ること。
2. 現場作業員は、自社の従業員のみとする。
3. 第三者損害賠償責任保険に加入していること。

* メンテナンス斡旋業務

和歌山市水道局指定給水装置工事業者及び下水道局排水設備等指定工事店の資格を合わせて有する者。

ホームページに「水まわりの修繕・リフォームドット・コム」が登場

私たち組合のホームページに、新たに水まわりの修繕とリフォームのページを増設しました。ページのタイトルは「水まわりの修繕・リフォームドットコム」です。インターネット時代をとりいれて、名づけました。

近年私たち水道工事店は、個人のお客様とのつながりが薄くなっています。一般の家庭で水のトラブルが発生した場合、普段から水道工事店とはお付き合いのない場合が多いため、修理業者を探すのに苦労し、広告等で知った業者に直してもらい法外な価格を支払う問題が発生しています。水道の仕事に携わる組合として、地元和歌山の市民が、水まわりで困った時に、私たち水道工事店がお手伝い出来るようにと、当組合では10年来市民への修理の斡旋に取り組み、平成21年度から「水漏れメンテナンス等斡旋事業」を立ち上げて、広報活動も行い、成果を上げています。この度のホームページへの掲載は、和歌山市の市民に対しての修理の斡旋と、水まわりのリフォームなど、水道工事店で対応出来ることへの周知活動として取組みました。

“水まわりの修繕・リフォームドットコム”では、私たち“水道工事のプロ集団”をアピールしました。豊富な経験と技術を生かした工事力をもち、良心的で安心できる地元の指定工事店である当組合員が施工することを謳っています。内容は、水まわりで困ったこととして、4つのカテゴリーに分けています。

○水まわりのトラブル・修繕

水のトラブルの事例

井戸のトラブルの事例

○貯水槽・受水槽の清掃

貯水槽・受水槽のトラブルの事例



増設のホームページ

○まわりのリフォーム

水まわりのリフォーム希望例

○受水槽のない生活のご提案

和歌山市では、この度条件付で戸建て3階建住宅にも、直結給水が出来るようになり、水道管からの新鮮な水が使えることと、既存の受水槽の撤去による効用を記載しました。

水道工事店のもつ施工得意分野は多種多様です。不況で、公共工事や民間工事も減少している昨今、ホームページで水道工事店の修理やリフォーム分野の対応範囲を啓蒙することで、市民の皆様からの受注に繋がり、水まわりのホームドクターとして、永くお付き合いのできる工事店が増えることを期待しています。

百聞は一見にしかず!当組合ホームページ「水まわりの修繕・リフォームドットコム」にアクセス下さい。

青年部の動き

「青年部第15回通常総会・懇親会開催」



第15回通常総会が去る6月12日(土)午後6時から、組合本部3F会議室にて開催されました。

当日は、中村幹事〔中村設備工業株〕の司会で進行し、議長には藤本幹事〔株藤本水道〕が選出され、事業報告、決算報告、事業計画(案)、予算(案)など全議案が原案どおり承認されました。また、役員改選では、前年度の役員が再選され、加えて石橋祐也幹事〔有石橋工務店〕が新役員補充選出されました。

総会終了後、場所を移して市内の焼肉店にて、親組合理事、青年部会員、事務局を交えて懇親会が開催されました。

池田幹事〔I.K.Dイケダ設備サービス〕

の司会で懇親会が始まり、宇治田会長〔ウジタ設備工業株〕の挨拶、親組合理事の紹介の後、中村前会長〔有東和水道工業所〕の音頭により乾杯しました。途中、新規入会者の紹介があり、最後は、石橋理事〔有石橋工務店〕の音頭で全員での一本締めにて懇親会は終了しました。

新規加入会員

石 橋 祐 也	[有]石橋工務店
山 野 陽 平	[株]小佐田設備工業
那 波 敬 司	[株]小向商会
中 澤 伸 悟	[株]中澤工業
齋 藤 剛 毅	[株]中澤工業

水道週間～水道に 寄せる信頼 飲む安心～

今年も、厚生労働省主催による第52回水道週間行事が各地で開催されました。

組合青年部も例年の事業として、水道週間の初日(6月1日)に、役員8名が、JR

和歌山駅・南海和歌山市駅に分かれ、当組合の名が入ったティッシュ・チラシを市民の皆さんに配布しました。最後は、市役所北側にも移動して啓蒙活動を行いました。



市役所北側



南海和歌山市駅

今年で52回目を迎える水道週間は、厚生労働省、各水道事業体及び関係団体によって実施される広報活動等を通して、水道についての市民の理解と関心を高め、水道事業の発展と限りある貴重な水資源の有効利

用を呼びかけるために行われているものです。

今年の水道週間スローガンは、「水道に寄せる信頼 飲む安心」でした。

「第8回親睦ボウリング大会」開催！



宇治田会長の始球式

恒例になりました青年部主催「第8回親睦ボウリング大会」が、去る3月13日(土)にインターポウルで開催されました。今年は、過去最多人数の116名の参加があり、例年よりもファミリーでの参加が目立った大会となりました。

当社は、毎年恒例の青年部会長からの始球式でゲームスタート! 今回は、もちろんのこと宇治田青年部会長[ウジタ設備工業株]の始球式…冗談で転んじゃえ～との声もありましたが、ここは真剣に投げてガーターで決めてくれました(笑)!! 小さいチビッコには、2ゲーム投げるのは大変だったと思いますが、

なんとか頑張ってくれて無事にゲーム終了。ちなみに、前々回は大健闘、前回は大乱調の有石橋工務店チームの今回は……残念(普通)でした~! 結果、今回も新しい顔ぶれの上位入賞が目立ちました。

優勝 中村祐己 [有中村工業]

2位 白井万佐也 [株白井商会]

3位 岩本新吾 [中村設備工業株]

4位 成田朋子 [組合事務局]

5位 湯川幸司 [湯川水道工業所]

レーン賞 湯川水道工業所(ファミリー)

おめでとうございました。

今回は、1位、2位、3位、レーン賞、チビッコ参加賞にしか景品は無く、それ以外の約40景品はすべて、順位の数字によるガラガラ抽選となりました。そこで今回の目玉、特賞(プレステ3)をゲットしたのは、成田美和さん(組合事務局)成田さんの娘さんでした! おめでとうございます。今回も石橋社長の提供でバナナも景品に加わり、たくさんの参加者にガラガラ抽選を楽しんでもらえました。石橋社長ありがとうございました。

こうして、第8回ガラガラ抽選大会……いやっ! 第8回ボウリング大会は盛会裏に終りました。次回もどんどん参加して下さいね!


雑学の泉
陰陽五行説編

おなじみの「土用」って何のこと?

水道屋の仕事をしていると、たまに「もうすぐ土用なので工事をしないでほしい」ということを言われるときがあります。

土用というと、土用の丑の日とか土用波という言葉は聞いたことがあります、その内容についてはあまり知りませんでした。

そこで、調べてみました。

土用とは、古代中国の五行説（万物は木・火・土・金・水の5種類の元素からなるという考え方）の季節の割り振りで、春→木、夏→火、秋→金、冬→水の四季に割り振られなかった「土」の支配する時期として各季節の末の18日または19日間を指すものです。

立春、立夏、立秋、立冬の前の18または19日間で、現在では夏土用が有名ですが、年に4回あります。

この期間は、土公神（どくじん）といわれる土を司る神様が支配する時期で、基礎工事や井戸掘りなどの土を動かす作業をすると災いがあると信じられていました。

という訳で「土用の間は工事をしないでほしい」ということになりますが、1年間で約72日間も（18日×4回）作業ができないと困るので、方便としてそれぞれの土用に3日～6日の「間日」（まび）と呼ばれる日を設定しこの日には土を動かしても問題ないとされていました。

「間日」というのは、土用の間の数日は文殊菩薩様が土公神一族を天上に招待してくださり、この数日間は地上に土公

神様がおられなくなるので土を動かしても祟りを受けないそうです。

各季節の土用で「間日」の日の十二支が決まっています。日にも年と同じように十二支（子丑寅卯辰…）が割り振られていて、冬土用の間日は寅・卯・巳の日、春土用は巳・午・酉、夏土用は卯・辰・申、秋土用は未・酉・亥の日となっています。

季節の変わり目である土用は体調を崩しやすく、特に夏土用は夏ばてを防ぐため精のつくものを食べると良いと言われていたようで、夏にうなぎを食べると良いというのは奈良時代頃からあったようです。今のように土用にうなぎを吃るのが盛んになったのは幕末頃、当時の万能学者の平賀源内が近所のうなぎ屋に、夏場にうなぎが売れないでなんとかしたいと相談され「本日、土用丑の日」と書いた張り紙を張り出したところ大繁盛したことから一般的になったようです。

		間 日	丑の日
冬土用	入1/17 明2/ 3	1/17, 1/19 1/28, 1/29 1/31	1/27
春土用	入4/17 明5/ 4	4/17, 4/25 4/26, 4/29	4/21 5/ 3



会社訪問



株式会社 中澤工業

和歌山市新留丁66 リベルラパレス105号

会社概要

代表取締役 中澤伸悟

昭和56年3月17日生 29歳

設立 平成17年7月 株中澤工業設立
平成21年6月 中澤伸悟氏が代表取締役に就任
平成21年12月 和歌山市管工事業協同組合に加入

工事概要 配水管布設工事 土木工事一般
解体工事 舫・足場工事

会社モットー 「初心忘れず、感謝の気持ちを常に忘れず。」

従業員 35名（平均年齢20代）

資格等 2級管工事・土木施工管理技士
給水装置工事主任技術者

家族 独身 両親



中澤社長

おじやマンII号の「もうかりまっか!会社訪問」は、昨年、管工事組合に新規加入、水道業初め、建築業をめざしつつ、つい健康の為に始めた運動が建築家を飛び越えて格闘技家になってしまった㈱中澤

工業 中澤伸悟氏にインタビュー。

おじやマンII号：「社長も若いけど、従業員さんの平均年齢が20代ゆうのは、これから楽しみですね。」

社長：「同級生や後輩、又その友人というような

感じで、集まってきたんで、皆若いなー、資格もとらなあかんし、何でも、先頭に立ってやっていくでー。管工事組合の皆さん、よろしくお願ひします。」

おじやマンII号：「従業員さん、多いさかいなんにつけても、にぎやかでしょう？」

社長：「夏に片男波で、バーベキューするんやけど、家族も来るから50人くらいになるさかい、にぎやかやでー。」

おじやマンII号：「社長さっきから気になってるんですが、「耳が餃子」ですが、激しいスポーツしてるんです?」※柔道・相撲・レスリング・ラグビーなどの選手が多く、はげしい運動量により耳がつぶれて、餃子のようになる。

社長：「学生の頃は、特に部活とかで運動はしてなかったんやけど、23歳から健康のためといふか、ダイエットがてら、総合格闘技『修斗ーシュート』(プライド系)に入って今、29歳 練習は、週に5日で、自分から県立和歌山工業のレスリング部やキックボクシングのジム、大阪の柔術の道場へ通ったりして。仕事すんでから、3時間ぐらい練習してる。大会も、年に数回あるんで、名古屋、中国方面なんかにも行く。酒もタバコもしない。」

おじやマンII号：「イヤー···健康的ーそれもあるでしょう、絶対に『悪魔の誘惑』」

社長：「実は、あるんや!『悪魔の誘惑』が、そー、例の『元アロチの帝王』から」



Uちゃんの「何と驚きました。趣味のコーナー
2010年 真夏の夜」は、石橋洋二社長 [有]石
橋工務店 和歌山市中島603-6 S.38.8.11
生] 「そのまんま 気の多い男です。」

Uちゃん：人生いろいろ、趣味もいろいろとは、よ
く言ったもんですねー。Uちゃんなりにインタビュー
をまとめるとこんな具合ですか。

趣・山 夏休みは子供を連れて、キャンプで昆
虫採集、平日夜間は、愛弟子「U」に
つれられて鈴虫鑑賞のつどいに。
社長、何処へ？ 錢湯！ 「チャー」

趣・海 船舶2級・漁師時代は舟持ち 過去最
高の釣果は、27年前の熱体魚?今でも、
かわいい、ゲゲゲの女房…ゲゲゲ語る

趣・歌 韓流ドラマにはまっている大目付の志
野夫人に師事（年に2、3回は家族で
韓国へ買い物に）

趣・旅 管組合の旅行担当理事です、今年の秋
は北海道「旭山動物園」でーす。さ
らに「ツアーホテル」と「個一人旅」を
企画、参加募集中。韓国・中国・台湾・
フィリピン・シンガポール・サイパン・
グアム・マレーシ
アへと『安全な水
と自動販売機を探
せ!』（やはり日本
だけ?）の研修の
旅 現在セブ島に
て探索中らしい?
(単身自由人にて)



趣・芸 菜園 ブチトマト栽培中（事務所内）
ちなみに家庭菜園では、ブチトマト1号



石橋洋二社長

が26歳独身、2号22歳独身・鬼太郎
13歳・チワワ6匹が育ってます。

※悩みの種…僕の可愛いブチたちを
愛弟子「U」がLOVEコール中…やらん!

趣・食 「インシュリンとチョコレートのかき氷・
糖尿風味一おにぎりセット」など健康食品を試食中
串焼き「いしばし」のオーナー 紀の
川一斉清掃後開店（当日限り）

趣・心 練習嫌い・本番大好きゴルフ「ブリジ
ストン叩いて飛ばせ。人生一発勝負や!」

技 野球（…うてません。）相撲（…つっ
ぱりません。）かき氷（…かけません。）

体 禁酒・禁煙・禁〇に減塩・減米・減〇
や…水飲んで…長生きするぞー…

石橋社長：趣味もいろいろ、仕事もいろいろ、
男は色々さ。

Uちゃん：そーいえば、社長の本業って何でしたっ
け？

石橋社長：『種牛』…がんばれ宮崎県！ ほん
まは、和歌山で1番小さい舗装屋でーす。

Uちゃん：エッ！ 和歌山で1番「そのまんま!気の
多い」水道屋さんとちゃうん？

石橋社長：これも趣味のうちかな？ ほな、う
ちの舗装プラント「アッセンコック&ユウヤ」紹
介しといて。



…こちらが超小型アスファルト再生機
(120kg/1p)と串焼き「いしばし」の店長です。



編集後記



暑中お見舞い申し上げます。

各地で大雨をもたらした梅雨もようやく明け、猛暑の季節となりました。熱中症には、くれぐれもお注意願います。

当組合の上部団体である、全国管工事業協同組合連合会は今年で創立50周年を迎えることになり、第50回通常総会が6月16日、東京都新宿区の京王プラザホテルにおいて開催されました。同日、創立50周年記念行事（記念式典、記念講演、全国大会）が挙行され、国土交通大臣、厚生労働大臣、石原東京都知事をはじめ多数の来賓のご臨席もと、全国の会員団体代表及び賛助会員等、総勢約800名の参加を得て盛会裡に終了しました。記念講演では、政治評論家の森田実氏による「上下水道のための公共事業必要論」と題して講演を頂きました。現政権下では「コンクリートから人へ」のキャッチフレーズのもと公共工事不要論が呼ばれていますが、無駄な公共工事は論外として、「コンクリートが人の生命や財産を守り、国民生活の基盤をつくる」と云うことを感じさせられました。記念式典の来賓祝辞では、開催地の知事として石原東京都知事（日本水道協会会长でもあります）の歯切れの良い挨拶があり、ライフラインを守っている全管連傘下会員に対しての感謝のことばが印象的でした。50周年記念ビデオ「大切な水を支える」が会場で放映され業界団体としての果たすべき役

割の重大性を感じさせました。創立50周年に相応しい記念式典、全国大会でした。後日、県連合会通常総会、当組合青年部役員会でも記念ビデオを披露しましたところ大変好評でした。組合員の皆様にも機会をみてご披露したいと思っています。

昨年の衆議院議員選挙で、政権交代を果たした民主党中央の政権も早や9ヶ月で迷走を続けたあげく鳩山総理大臣が辞任し、新たに菅内閣が発足、一時はV字型に支持率を回復させたものの、再度支持率を低下させ7月11日の参議院議員選挙では改選議席数を10も減らしました。政権交代時の「未来への期待」が萎えてしまったのではなかろうか？政権を担う政党の要件は少なくとも、外交・国防・安全保障、経済運営について党としての明確な理念の構築が求められている。綱領のない政党であるが故に場当たり的な発言やご都合主義での対応になるのではなかろうか。「政権交代」とは一体どう云うことなのか、もう一度考え直さずにはいられない。

「メンテナンス業務斡旋事業」も2年目を迎えました。過日行なわれた研修会では、1年間の経過を踏まえ問題点を話し合い、今後に向けてさらに発展させていくことを確認しました。水道局の検針票への掲載広告も効果が出てきています。「検針票の広告を見て」の依頼件数も増加してきています。さらに努力して組合主要事業の一つに育て上げていきたいと考えています。

編集委員H生

■組合だより 紀の水

●発行



和歌山市管工事業協同組合

理事長 小向俊和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12

TEL(073)436-6801

FAX(073)436-6804

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail:wakayama@w-kankoji.com